

第三期特定健康診査等実施計画

横浜港湾健康保険組合

最終更新日：令和4年07月27日

特定健康診査等実施計画（平成30年度～令和5年度）

背景・現状・基本的な考え方	
No.1	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>1.被保険者の特定保健指導、被扶養者の特定健診・特定保健指導の受診率・利用率が低い。</p> <p>2.加入者は減っているのに、医療費総額が減らない。</p> <p>3.加入者一人当たりの医療費は、被保険者・被扶養者共に高い。</p> <p>4.被保険者・被扶養者ともに消化器系、新生物、循環器系が医療費の上位を占めている。</p> </div> <div style="width: 5%; text-align: center; font-size: 2em;">➔</div> <div style="width: 45%;"> <p>1.事業主との連携。対象者への理解周知。</p> <p>2.ジェネリック薬品の使用率の向上。</p> <p>3.男性被保険者は、生活習慣病。女性被保険者は、悪性新生物への対策が必要。</p> </div> </div>

基本的な考え方（任意）										
<p>健保組合の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診(被保険者)・・・特定健診の実施率向上、加入者の健康維持を(目的) <p>保健事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診査等の実施状況 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">(被保険者)</td> <td style="padding-left: 40px;">(被扶養者)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">(一般健康診査)(成人健診)(人間ドック)</td> <td style="padding-left: 40px;">(一般健康診査)(成人健診)(人間ドック)</td> </tr> </table> <p>受診対象者数 6,025 6,129 3,833 6,310 1,831</p> <p>受診者数 5,263 113 450 192 143</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健指導の実施状況 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">(被保険者)</td> <td style="padding-left: 40px;">(被扶養者)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">指導対象者数 485</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">被指導者数 13</td> <td></td> </tr> </table> <p>特定健康診査・特定保健指導</p> <p>40歳～74歳までのすべての被保険者・被扶養者に対して、特定健康診査を実施。メタボリックシンドロームの該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導を必要とする人を抽出するために行う。</p> <p>保健事業の整理から見える特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被保険者の特定保健指導、被扶養者の特定健診・特定保健指導の受診率・利用率を向上させる。 ・定期刊行物としての機関誌、ホームページなどの情報発信不足の是正する。 	(被保険者)	(被扶養者)	(一般健康診査)(成人健診)(人間ドック)	(一般健康診査)(成人健診)(人間ドック)	(被保険者)	(被扶養者)	指導対象者数 485		被指導者数 13	
(被保険者)	(被扶養者)									
(一般健康診査)(成人健診)(人間ドック)	(一般健康診査)(成人健診)(人間ドック)									
(被保険者)	(被扶養者)									
指導対象者数 485										
被指導者数 13										

特定健診・特定保健指導の事業計画

1 事業名	健康管理事業推進委員会	対応する健康課題番号	No.1																																						
↓																																									
<p>事業の概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; padding: 5px;">対象</td> <td style="padding: 5px;">対象事業所：一部の事業所、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：加入者全員</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">方法</td> <td style="padding: 5px;">保健事業全般を検討・実施。また、保健事業に関する要望・意見交換。家庭常備薬の選定と配布協力の打ち合わせ。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">体制</td> <td style="padding: 5px;">事業主との連携構築しやすい保健事業の検討・実施。</td> </tr> </table>		対象	対象事業所：一部の事業所、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：加入者全員	方法	保健事業全般を検討・実施。また、保健事業に関する要望・意見交換。家庭常備薬の選定と配布協力の打ち合わせ。	体制	事業主との連携構築しやすい保健事業の検討・実施。	<p>事業目標</p> <p>被保険者の特定保健指導、被扶養者の特定検査・特定保健指導の受診率・利用率を高める。</p> <p>医療費に関するコスト意識の向上。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">評価指標</td> <td style="padding: 5px;">アウトカム指標</td> <td style="padding: 5px;">H30年度</td> <td style="padding: 5px;">R1年度</td> <td style="padding: 5px;">R2年度</td> <td style="padding: 5px;">R3年度</td> <td style="padding: 5px;">R4年度</td> <td style="padding: 5px;">R5年度</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"></td> <td style="padding: 5px;">健康管理事業推進委員会</td> <td style="padding: 5px;">3回</td> <td style="padding: 5px; background-color: #d9ead3;">1回</td> <td style="padding: 5px;">3回</td> <td style="padding: 5px;">3回</td> <td style="padding: 5px;">3回</td> <td style="padding: 5px;">3回</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"></td> <td style="padding: 5px;">アウトプット指標</td> <td style="padding: 5px;">H30年度</td> <td style="padding: 5px;">R1年度</td> <td style="padding: 5px;">R2年度</td> <td style="padding: 5px;">R3年度</td> <td style="padding: 5px;">R4年度</td> <td style="padding: 5px;">R5年度</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"></td> <td style="padding: 5px;">健康管理事業推進委員会</td> <td style="padding: 5px;">3回</td> <td style="padding: 5px; background-color: #d9ead3;">1回</td> <td style="padding: 5px;">3回</td> <td style="padding: 5px;">3回</td> <td style="padding: 5px;">3回</td> <td style="padding: 5px;">3回</td> </tr> </table> <p style="font-size: 0.8em; margin-top: 5px;">※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。</p>		評価指標	アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		健康管理事業推進委員会	3回	1回	3回	3回	3回	3回		アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		健康管理事業推進委員会	3回	1回	3回	3回	3回	3回
対象	対象事業所：一部の事業所、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：加入者全員																																								
方法	保健事業全般を検討・実施。また、保健事業に関する要望・意見交換。家庭常備薬の選定と配布協力の打ち合わせ。																																								
体制	事業主との連携構築しやすい保健事業の検討・実施。																																								
評価指標	アウトカム指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																		
	健康管理事業推進委員会	3回	1回	3回	3回	3回	3回																																		
	アウトプット指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																		
	健康管理事業推進委員会	3回	1回	3回	3回	3回	3回																																		
<p>実施計画</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; padding: 5px;">H30年度</td> <td style="width: 33%; padding: 5px;">R1年度</td> <td style="width: 33%; padding: 5px;">R2年度</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">年2回の検討会議。</td> <td style="padding: 5px;">課題を絞り検討会議を行う</td> <td style="padding: 5px;">目標数値の実績を検討し33年度からの計画調整を行う</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">R3年度</td> <td style="padding: 5px;">R4年度</td> <td style="padding: 5px;">R5年度</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">3年間の振り返りを行う</td> <td style="padding: 5px;">全体数値の検討を行う</td> <td style="padding: 5px;">全体数値から36年度の計画を検討する</td> </tr> </table>				H30年度	R1年度	R2年度	年2回の検討会議。	課題を絞り検討会議を行う	目標数値の実績を検討し33年度からの計画調整を行う	R3年度	R4年度	R5年度	3年間の振り返りを行う	全体数値の検討を行う	全体数値から36年度の計画を検討する																										
H30年度	R1年度	R2年度																																							
年2回の検討会議。	課題を絞り検討会議を行う	目標数値の実績を検討し33年度からの計画調整を行う																																							
R3年度	R4年度	R5年度																																							
3年間の振り返りを行う	全体数値の検討を行う	全体数値から36年度の計画を検討する																																							

2 事業名

健保事務担当者会議

対応する
健康課題番号

No.1



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：18～74、対象者分類：加入者全員
方法	年2回簡保事務担当者を対象に事務連絡会議を開催。
体制	事業所状況等について意見交換。

事業目標

被保険者の特定保健指導、被扶養者の特定健康診査・特定保健指導の受診率・利用率を高める。
医療費に関するコスト意識の向上。
必要な健康教育。

評価指標	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
アウトカム指標 健保事務担当者会議	2回	2回	2回	2回	2回	2回
アウトプット指標 健保事務担当者会議	2回	2回	2回	2回	2回	2回

※緑色強調表示している箇所は第2期計画書中間見直しによる変更箇所です。

実施計画

H30年度	R1年度	R2年度
4月・10月に一泊で開催	定例月以外で検討課題の交換会を行う	実績の検討と33年度の計画調整
R3年度	R4年度	R5年度
3年間の振り返り	各社別の数値と全体数値の検討	各社別の数値と全体数値から36年度からの計画を検討

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
特定健康診査実施率	計画値 ※1	全体	3,745 / 5,950 = 62.9 %	3,965 / 5,950 = 66.6 %	4,205 / 5,950 = 70.7 %	4,505 / 5,950 = 75.7 %	4,800 / 5,950 = 80.7 %	5,058 / 5,950 = 85.0 %
		被保険者	3,570 / 4,200 = 85.0 %	3,665 / 4,200 = 87.3 %	3,705 / 4,200 = 88.2 %	3,805 / 4,200 = 90.6 %	3,900 / 4,200 = 92.9 %	4,000 / 4,200 = 95.2 %
		被扶養者 ※3	175 / 1,750 = 10.0 %	300 / 1,750 = 17.1 %	500 / 1,750 = 28.6 %	700 / 1,750 = 40.0 %	900 / 1,750 = 51.4 %	1,058 / 1,750 = 60.5 %
	実績値 ※1	全体	4,081 / 5,578 = 73.2 %	3,931 / 5,431 = 72.4 %	4,190 / 5,603 = 74.8 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	3,810 / 4,047 = 94.1 %	3,679 / 3,908 = 94.1 %	3,918 / 4,093 = 95.7 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	271 / 1,531 = 17.7 %	252 / 1,523 = 16.5 %	272 / 1,510 = 18.0 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値 ※2	全体	100 / 1,000 = 10.0 %	130 / 980 = 13.3 %	160 / 960 = 16.7 %	190 / 940 = 20.2 %	230 / 920 = 25.0 %	270 / 900 = 30.0 %
		動機付け支援	20 / 200 = 10.0 %	30 / 190 = 15.8 %	40 / 180 = 22.2 %	50 / 170 = 29.4 %	60 / 160 = 37.5 %	70 / 150 = 46.7 %
		積極的支援	80 / 800 = 10.0 %	100 / 790 = 12.7 %	120 / 780 = 15.4 %	140 / 770 = 18.2 %	170 / 760 = 22.4 %	200 / 750 = 26.7 %
	実績値 ※2	全体	45 / 984 = 4.6 %	2 / 1,231 = 0.2 %	4 / 1,061 = 0.4 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	13 / 225 = 5.8 %	1 / 334 = 0.3 %	3 / 258 = 1.2 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	32 / 759 = 4.2 %	1 / 897 = 0.1 %	1 / 803 = 0.1 %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の (実施者数) / (対象者数)

※2) 特定保健指導の (実施者数) / (対象者数)

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意）

特定健康診査

巡回健診と人間ドック補助にて被保険者の受診率の向上を図る。
被扶養者には受診券の配布の際婦人科健診のチラシ等を送付し受診意識の向上を促す。

特定保健指導

受診動員の徹底・事業主との連携強化、指導対象者の意識改革を重視し行動変容につながる指導を行う。

特定健康診査等の実施方法（任意）

特定健康診査の実施方法

(1) 実施場所

特定健康診査は近隣の者については、ふれあい横浜ホスピタル健診センターの健診車の巡回健診により行う。
遠隔地の者の特定健康診査については健診機関に委託する。
特定保健指導は、ふれあい横浜ホスピタル及び、委託事業所スギ薬局株式会社（スギ薬局店内・オンライン面談）
アドバンテッジリスクマネジメント株式会社（オンライン面談）へ委託し実施する。

(2) 実施項目

実施項目は、特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準 第1条の健診項目とする。

(3) 実施時期

実施時期は通年とする。

(4) 委託の有無

ア 特定健診

被保険者の特定健診は、ふれあい横浜ホスピタル健診センターの健診車の巡回による受診を基本とする。
巡回健診の受診が困難である場合は、任意の医療機関にて受診し事後、補助を行う。
被扶養者の特定健診は、代表医療保険者を通じて健診機関の全国組織との集合契約を結び、代行機関として社会保険診療報酬支払基金を利用して決済を行い全国での受診が可能となるよう措置する。

イ 特定保健指導

委託先事業所は、ふれあい横浜ホスピタル、スギ薬局株式会社及び、アドバンテッジリスクマネジメント株式会社に委託。
また、代行機関として社会保険診療報酬支払基金を利用して決済を行い全国での利用が可能となるよう措置する。

(5) 受診方法

・ 特定健康診査

原則、神奈川近郊の場合は、事業者は、ふれあい横浜ホスピタル健診センターの健診車の巡回による健診を受診する。
遠隔地の場合は、当健保組合が、被保険者・被扶養者のうち特定健診等対象者の分の受診券を事業者を通じ対象者に送付する。
当該被保険者・被扶養者は、受診券を健診機関等に被保険者証とともに提出して特定健診を受診する。
受診の窓口負担は無料とする。ただし、規定の実施項目以外を受診した場合はその費用は個人負担とする。

・ 特定保健指導

当健保組合が特定保健指導の案内通知を対象者へ送付する。
当該被保険者・被扶養者は、委託事業所へ参加を申し出て特定保健指導を受診する。
※ふれあい横浜ホスピタル・近隣医療機関（集合契約）で特定保健指導を希望する場合は、
当組合発行の利用券を被保険者証とともに提出して特定保健指導を受診する。

(6) 周知・案内方法

周知は、当健保組合ホームページ・パンフレット等に掲載して行う。

(7) 健診データの受領方法

健診のデータは契約健診機関から代行機関を通じ電子データを随時受領して、当組合で保管する。
また、特定保健指導について外部委託先機関実施分についても同様に当組合で電子データで受領し保管する。
なお、保管年数は当健保組合が実施した分も含め5年とする。

(8) 特定保健指導対象者の選出の方法対象者の選出の方法

選出方法は、特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する基準 第7条第2項の選出方法に準ずる。

個人情報の保護

組合規約第63条(個人情報保護の徹底)

この組合の組合員である被保険者及び被扶養者にかかる、この組合が保有する個人情報の漏洩・滅失又はき損を防止するため、個人情報の保護を徹底しなければならない。
個人情報保護の徹底を図るために必要な事項は、組合会の議決を経て別に定める。
契約医療機関からの健診受診者の健診データを受領する旨を各被保険者・被扶養者に書面で通知。
他の健診受診者の健診データをデータ保有者より受領する際、各被保険者・被扶養者に書面で通知。

特定健康診査等実施計画の公表・周知

① 広報誌やホームページへの掲載等による公表、その他周知の方法

各事業主への通知の際、実施計画表を同封し各事業所内に掲示。
定期的に各事業所内に健保連からの提供ポスターの掲示。
対象となる被扶養者、任意継続被保険者へ受診券の直接送付。

② 特定健康診査等を実施する趣旨の普及啓発

健保事務担当者会議、健康管理推進委員会で実施率に係る目標の設定・説明。

その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等）

平成30年4月1日付 健保組合内部で機構改正を行い健康づくり推進本部を設置し、健康づくり推進チームを設置。
(目的)人生百年時代における健康保険組合として、被保険者と被扶養者の健康づくりの推進及び事務における業務改善と効率化を図ることを目的に設置し、保健事業の実施及びそれに役立つ情報通信技術(ITC)の研究と利用を推進する。

